



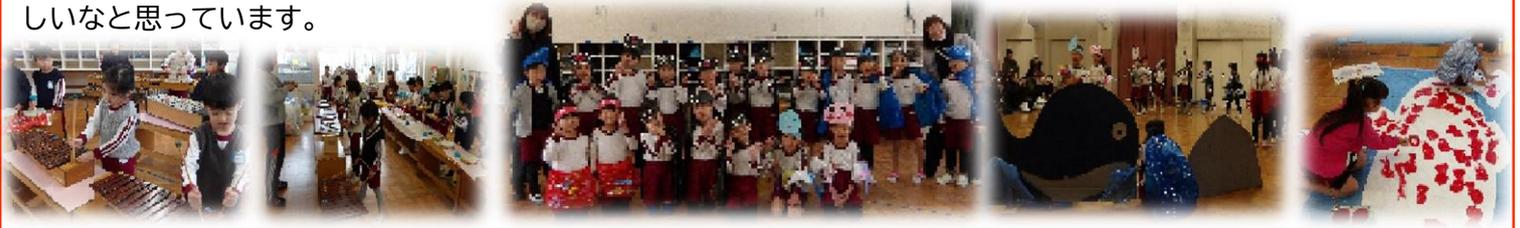
そらぐみだより 2月



寒さが厳しかった2月も、子どもたちは園庭で元気いっぱい鬼ごっこやフラフープ、なわとびを楽しんでいました。発表会を通してみんなで協力する経験をし、また一回り大きく成長したように思います。卒園までいよいよ残り1か月。小学校への期待を膨らませながら、残りの園生活で、友達や先生と過ごす楽しさを存分に味わえるように、「幼稚園楽しかった！」という気持ちで終わられるように一日一日を大切に過ごしていきたいと思ひます。

発表会ありがとうございました

発表会では、みんなで協力して役になりきったり、演奏したり、歌を歌っている姿をたくさんの保護者の方々に見ってもらうことができ、子どもたちもとても嬉しかったと思ひます。劇遊びでは、歌詞やダンスにも子どもたちなりのアイデアがたくさん詰まっていた。みんなでお話の流れやセリフを考えていくことで、「次は〇〇やで！」「次は〇〇ちゃんの出番だよ！」と助け合っている姿が印象的でした。合奏では、「ドンドン！（大太鼓）トントン！（小太鼓）バーン！（シンバル）」、「ラソファミちゆるん」等、楽器の音のイメージやリズムに合わせて遊びを進めていく中で、少しずつ自信をもち、好きな遊びの中でも何度も教師に「ピアノ弾いて！」と繰り返して楽しんでいました。劇の中での大切なメッセージでもある、「皆で力を合わせれば、大きな力になる」ということをこれからも大切にしたいと思ひます。



おにはそと！ふくはうち！

鬼の姿が見えると、「おにはそと！ふくはうち！」と園庭に子どもたちの元気な声が響き渡っていました。

「ちょっとこわかった」と言っていた子どももいましたが、みんなで協力して鬼を追い払うことができひと安心の子どもたちでした。



氷ができたよ！

「氷ができてる！」と氷を発見した子どもたちの大きな声で、みんなは「何？何？」と氷があるところへ集まってきました。プールにできた大きな氷をもって、「つめたーい！」「つるつるー！」と感触を楽しんでいました。冬ならではの発見ですね。



もうすぐ小学生！

海老江東小学校へ授業の見学に、鷺洲小学校では1年生と一緒に小学校の中を探検しました。小学生のお兄さん・お姉さんに関わることができ、「もうすぐ小学生になる」という気持ちが少しずつ高まっています。幼稚園で小学校ごっこをした時は、いつもと少し違う授業のような環境に、少しドキドキしながらも嬉しそうにしていました。子どもたちから大好評だった小学校ごっこ。幼稚園での思い出を振り返りながら、小学校への期待を益々高めていきたいと思ひます。

